

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 277

事務事業名	ふるさとのところをはぐくむ絵本事業
-------	-------------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	こども未来部		
課名	こども家庭課		
課長名	山下 浩典	内線	170
担当者名	馬場 由加	内線	170

基本目標		人を育むまち
政策	010102	子育てしやすいまちづくり
施策		親と子の健康増進
関連施策		

会計	1	一般会計
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費
事業コード	070000	ふるさとのところをはぐくむ絵本事業

事業類型	4	ソフト事業(任意)
個別計画	次世代育成支援行動計画	
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	誰(何)に対して事業を行うか 乳幼児とその保護者		
意図	対象をどのような状態にしたいか 乳幼児期からの絵本の読み聞かせは親子の関係づくりに役立ち、心の栄養やことばを育むことになるというメッセージを伝えることで、母子保健の推進を図る。また、大村市オリジナル絵本を配布することで郷土愛を育む。		
事業概要	意図を達成するために実施することは何か ①赤ちゃん訪問時に、第1子にはブックスタート・オリジナル絵本(0・1歳児用)各1冊、計2冊を配布し、第2子以降にはブックスタート絵本1冊を配布する。 ②1歳6か月児健康診査時にオリジナル絵本(3歳児用)を第1子に配布する。 ③配布対象外の希望者にオリジナル絵本の販売を行う。		
事業期間	平成 14 年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営
根拠法令、要綱等			
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① ブックスタート・オリジナル絵本(0・1歳児用)の配布数	計画値	1,000	1,000	960	950	
		実績値	997	959	943		
		達成度	99.7%	95.9%	98.2%		
	② 1歳6か月児健康診査でのオリジナル絵本(3歳児用)の配布数	計画値	1,000	500	550	580	
		実績値	971	563	580		
		達成度	97.1%	112.6%	105.5%		
成果指標	① ブックスタート・オリジナル絵本(0・1歳児用)の配布率	計画値	100	100	100	100	
		実績値	96	100	95		
		達成度	96.4%	100.0%	94.7%		
	② 1歳6か月児健康診査でのオリジナル絵本(3歳児用)の配布率	計画値	100	100	100	100	
		実績値	97	97	99		
		達成度	96.5%	97.2%	98.6%		

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	899	4,363	848	893	872	872	872	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他		3,516		21	21	21	21	
一般財源	899	847	848	872	851	851	851	
② 人件費(千円)	723	688	574	654	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.09	0.09	0.08	0.09				
時間外勤務(時間)	4	4	5	0				
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	1,622	5,051	1,422	1,547				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

<b>事業の進捗状況</b> 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	赤ちゃん訪問時に図書館で開催されている読み聞かせイベント等についてチラシを配布し、周知を行った。
<b>事業が抱える問題・課題等</b>	平成26年度に3年での販売予定でオリジナル絵本2冊100冊ずつ販売を開始したが、28年8月現在で0・1歳児用53冊、3歳児用17冊販売しており、在庫が残っている。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	乳幼児から絵本を介して親子の交流を図ることは、こどもを心豊かに育てるために必要であり、親とこどもの関わりを増やすということも期待される。						
有効性	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	赤ちゃん訪問時に、事前に研修を行った母子保健推進員、保健師、助産師が絵本を手渡すことで、絵本の読み聞かせの大切さ、親子のふれあいの重要性を伝えることができる。						
効率性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	乳幼児期からの絵本の読み聞かせの重要性を市民に広く定着させ、事業効果は高い。						
効率性	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	絵本の読み聞かせは、乳幼児の健全発育とともに、親子の絆を深めるなど母子保健や子育て支援の推進に大きな効果が期待できる。						
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	赤ちゃん訪問時に、事前に研修を行った母子保健推進員、保健師、助産師が絵本を手渡しているため、これ以上のコスト削減はできない。						
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
	対象者に対する負担徴収金は適切ではないが、その他の希望者について有償で配布を行っている。						

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入していません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

<b>内容</b> 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	今後も絵本の購入希望者が見込まれるため、販売を継続する。
<b>効果</b> 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	購入希望者に対して購入する機会を継続することにより、絵本を通して郷土への思いや誇りを育む機会が増加する。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。